アジェンダ 4 がんの進行を先制する

MEMO

バイオレゾナンス医学による癌の診方、治し方



Y.H.C.矢山クリニック 理事長 バイオレゾナンス医学会 理事長

矢山 利彦

Tosihiko Yayama

座長 萬憲彰

47P

癌もその他の病気も、必ず原因があります。感染症の原因は現代医学でつかまります。

癌は基礎医学では原因はわかっていますが、臨床では問題にしていません。それは微細な原因を生体で調べる方法がなかった

バイオレゾナンス医学では、原因を確定することが出来るようになりました。そしてそれを体から除去できるようになりまし

略歴

医療法人山桃会 Y.H.C.矢山クリニック 矢山クリニック理事長

1980年九州大学医学部卒。

1983年3月まで、福岡徳洲会病院にて救急医療を中心に研修、同時に福岡医師漢方研究会にて東洋医学を学び始める。

1983年4月より、九州大学医学部第二外科入局。 1984年より大学院博士課程にて免疫学を専攻す。

1987年4月より佐賀県立病院好生館外科医長、東洋医学診療部長。

2001年Y.H.C.矢山クリニック開院。

2005年医科、歯科、気功道場、自然食レストランを併設した新病棟を開設。西洋医学と東洋医学を融合させ、「気」という生命エネルギーを生かす 総合的な医療を実践している。

所属団体等

バイオレゾナンス医学会 理事長

その他

- ・金属を洗い流す漢方の開発

・特許の取得 エネルギ検知装置 ゼロ・サーチ (特許番号 第5132422)

有害電磁波抑制装置 クリーン・オーラ (特許番号 第7418809)

【メモ欄

46